

コンプライアンス指針の制定について

一般社団法人日本ポニーベースボール協会（以下「本協会」という）は、米国本部の提唱する Protect Our Nation's Youth に賛同した崇高なボランティア精神を礎とする多くの方々によって組織され支えられております。

役員、指導者等全ての本協会関係者は、小・中学生による野球を通し国際的、且つ『社会に役立つ未来の人材を育成する』と掲げるポニーリーグ理念の達成に向け、広義の意での社会のルールを守り誠実に行動することが強く求められております。

昨今、コンプライアンス遵守に対する世間の意識は非常に高くなっています。法令や社会のルール・秩序を守り行動していくことは、本協会が社会の信頼を得て健全に発展していくうえで必要不可欠であります

そのため本協会では、ポニーリーグ指導理念に沿い、行動規範、暴力の撲滅および個人情報保護からなる『コンプライアンス指針』を制定し、本協会関係者の行動指針と致します。

また、本協会はコンプライアンス指針制定と同時に倫理審査委員会を組織し、『コンプライアンスに関する相談窓口の設置について』を別途定め、組織内の相互監視システムを構築いたします。本協会の関係者におかれましては、本指針の周知と徹底にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

平成 28 年 6 月 26 日

一般社団法人日本ポニーベースボール協会
理事長 満生 禎次郎

コンプライアンス指針

1. 行動規範

日本ポニーベースボール協会（以下「本協会」という）関係者は、暴力行為及びいじめ、セクハラ、パワハラ等の排除に努めるとともに、本協会の目的達成に向けて、社会の規範を守り、周囲の方々に信頼される人間になるように心掛ける。

- ① 本協会関係者は、法令等社会における規範および本協会の規定を遵守し、良識ある社会人として行動する。
- ② 公共の場における行動、言動、服装に注意して良識ある社会人として行動する。
- ③ 環境に関する法律や条例等を遵守し、環境保全に努める。
- ④ 何人に対しても差別的行動をとらない。
- ⑤ ポニーリーグの指導理念を遵守する。

2. 暴力行為の撲滅

本協会関係者は、ポニーリーグ指導理念に則り「暴力行為」「いじめ」については厳に慎んで選手指導に努め、選手、保護者、指導者の人格を尊重し、以下のことを十分に認識し行動しなければならない。

① 暴力行為の禁止

本協会関係者は暴力を行使しない。選手が意に沿わない言動や行動をとった場合でも暴力行為で問題の解決を図ることはしない。そのような場合は選手、保護者と向き合い、話し合い相互理解を深めるよう努力する。真の指導は心と心のふれあいである。

② 言動による暴力の禁止

本協会関係者は、脅迫、威圧、侮辱などの言動により、相手の人格を否定したり、存在を無視するような精神的苦痛を与える行為も同様にしない。

3. 個人情報の保護方針

本協会は、別途定めた個人情報の保護指針に則り厳正な取り扱いに努めることとし以下の対策を定める。

本協会・各連盟に所属する組織及び各リーグにおいても、本方針に則り個人情報の適切な管理を行うこととする。

① 個人情報の管理

全ての個人情報について、個人情報を取り扱う組織ごとに権限と責任を有する管理責任者を定め個人情報の重要性を認識し、日常業務において個人情報の適切な管理に努める。

協会本部の管理責任者は本部事務局長とする。

各連盟については、各連盟長より任命された管理責任者がその任を担うこととする。

② 個人情報の適切な取得、利用、提供

個人情報は適正且つ公正な手段で取得し、知りえた情報は本人同意の上利用目的を明確にし、その範囲内で利用する。

③ 個人情報の安全性の確保

個人情報の安全確保の為、当該情報の入った書類等は鍵の掛かるロッカー・机等に保管し管理する。また、電子情報においては不正アクセス、漏えい、改ざん等の防止に努めるため、添付ファイルにはパスワード保護を基本とする。

④ 本人の権利尊重

個人情報保護の観点から、本人から当該個人情報の開示、訂正、削除等をもとめられたときは、本人確認を行ったうえで法令や慣行に照らして適切な対応を行う。

附則 この指針は平成 28 年 6 月 26 日より施行する